

層雲峡ビジターセンター



〔 スキーヤー、スノーボーダーで賑わう黒岳・3月 〕

雪山に誘われて

黒岳のロープウェイ&リフトが運行再開となった3月8日。黒岳の北東斜面には極上のパウダースノーを求めて、たくさんのスキーヤー、スノーボーダーの方たちが山頂を目指して登っていました。

夏山とはまったく異なる表情を見せてくれる雪山。真っ白に雪化粧した雄大な景色、凛とした空気、時に訪れる静寂の世界……。雪山は、日常から離れて、そこでしか味わうことができない魅力たっぷりの素晴らしい場所です。



〔黒岳七合目～八合目で見られるダケカンバ〕

注) 黒岳のゲレンデとして整備されていないところは、スキー場管理区域外(バックカントリー)となり、自己判断・自己責任での行動となります。行かれる場合は、登山計画書の提出、天候や地形の情報収集、冬山装備の確認など、事前の準備を万全にお願いします。

【ダケカンバ】カバノキ科カバノキ属の落葉広葉樹
ダケカンバは高山帯でも育つ寒さに強い樹。環境適応能力が高く、自在に樹形を変えることができます。山岳地帯で見るダケカンバは風雪に耐えるかのように枝や幹を曲がりくねらせ、樹高が低いのが特徴です。

2025年度 層雲峡ビジターセンター5月の行事案内

《春季観察会「ダム湖に沈んだ三つのイシカリ川を訪ねる」》

実施場所：大雪湖周辺

日時：5月3・4・5日 ビジターセンター集合：9時30分

内容：かつては最上流部で三本の“イシカリ”川が合流し、ニセイ（層雲峡峡谷）へと流れ込んでいた石狩川。現在は大雪湖の水底に沈んでしまった三本のイシカリ川を探ります。

定員：7名 参加費：無料



《野鳥観察会》

実施場所：上川公園

日時：5月6日 現地集合：7時

内容：大雪山麓に生息する野鳥の観察と野鳥標識員の調査方法を学びます。

定員：10名 参加費：無料



《日本遺産プログラム・アイヌ語地名探検隊 2025

「ニセイとイシカリ地名を追う」》

実施場所：大函・大雪湖周辺

日時：5月10日 ビジターセンター集合：9時30分

内容：層雲峡のニセイ地名と、ダム湖の水底に沈んだ三本のイシカリ川を探ります。

定員：7名 参加費：1,500円



※各観察会とも事前申し込みが必要です。（個人対象、先着順、電話のみ）

申込み受付は開催日の1ヶ月前から行います。詳しくは、電話でお問合せください。（tel:01658-9-4400）

【お知らせ】

当センター解説員の国井昌子さんが2025年3月をもってセンターを離れることとなりました。

18年という長きに渡り、来館者の皆様に層雲峡の成り立ちや歴史、大雪山の登山の楽しみ方など、たくさんの大雪山国立公園の魅力を伝えてきた国井さん。これからもどうぞお元気で。

—・—・ 退職のご挨拶 ・—・

18年間お世話になったビジターセンターを辞めるにあたり、一言お礼を申し上げます。

お客様の会話があっての学びの連続でした。

皆様ありがとうございました。



国井 昌子

2009年 PV 活動中に出会った羽化したてのウスバキチョウ



（地元の中学生に解説中の国井さん）



2025.2.23 放送の NHK 総合『小さな旅』に出演